

東法連ニュース

2024年
(令和6年)
12月号
第448号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

TEL 03-3357-0771 (代) URL: <https://www.tohoren.or.jp> Mail: info@tohoren.or.jp

税を考える週間

「キツザニア東京」で租税教育

税務調査や税金クイズ大会などに多くの子供たちが参加

東法連は「税を考える週間」(11月11日～17日)に合わせ、「キツザニア」を企画・運営するKCJG

ROUP株式会社と、子供向け職業・社会体験施設「キツザニア東京」(江東区)において、「TAX WEEK 2024」と称し、「税務署」パビリオンを開設した。

期間中は、税務調査や、税務広報官の仕事体験、税金クイズ大会や税金クイズラリーを実施。多くの来場者が参加し、子供たちに税金を身近に感じてもらう催しとなった。

また、11月11日には奥達雄国税庁

長官が、11月12日には星屋和彦東京国税局長が視察に訪れ、子供たちが税務調査や税務広報官の仕事などを体験する様子を温かく見守っていた。

店舗での税務調査など 税務職員の仕事を体験

「税務署」パビリオンで子供たちは、消費税や税の役割などについて学んだ後、施設内の店舗に向いて税務調査を行った。お店から売り上げや消費税額を記載した帳簿を提示

してもらい、申告書の金額等に間違いがないか確認した。

また、税務広報官の仕事では、場内の特設スペースで、子供たちが来場者に消費税や税金の使い道についてセミナーやアンケートを行った。

税務調査の様子はNHK、日本テレビ、テレビ朝日、TBS、フジテレビのニュース番組、読売、日経朝日等の全国紙、Webニュースなど多くのマスコミに取り上げられた。

税金クイズ大会は リアルイベントとして開催

コロナ禍にはオンラインで行っていた税金クイズ大会をリアルイベントとして開催し、子供たちはクイズ形式で楽しく税金について学んだ。

参加者には法人会税金かるたが、税金クイズラリーの全問正解者には四谷法人会提供のオリジナル下敷きがプレゼントされた。

なお、11月12日には大貫高輝東法連青連協会長(立川法人会)および大橋徹也同副会長(板橋法人会)が解説員となり、会場を盛り上げながら税金についてわかりやすく解説した。



報道陣の中で税について学ぶ子どもたち



土産物店で税務調査を行う子どもたち



税務調査を見守る奥達雄国税庁長官(右)

おめでとうございます

国税庁長官・東京国税局長納税表彰

このほど、令和6年度国税庁長官・東京国税局長納税表彰の受表彰者が発表され、東法連関係では次の方々を受表彰の栄に浴された。(法人会名簿順)

【国税庁長官納税表彰】



竹ノ上 藏造 氏
(副会長・芝会長)



稲葉 秀一 氏
(理事・麻布会長)



柴田 豊幸 氏
(理事・荻窪会長)



【東京国税局長納税表彰】

- 西脇 裕一 氏 (麹町副会長)
- 八代 元行 氏 (日本橋副会長)
- 松下 光余 氏 (四谷副会長)
- 吉田 眞紀子 氏 (麻布副会長)
- 松下 和正 氏 (広報委員会副委員長・本郷副会長)
- 馬目 卓 氏 (上野副会長)
- 倉田 淳一 氏 (浅草副会長)
- 秋山 泰伸 氏 (荏原副会長)
- 平賀 淳夫 氏 (大森副会長)
- 高田 龍雄 氏 (蒲田副会長)
- 梶原 利文 氏 (北沢副会長)
- 鈴木 敏嗣 氏 (税制税務委員・目黒副会長)
- 田中 晴弘 氏 (荻窪副会長)
- 丸山 晶子 氏 (税制税務委員会副委員長・練馬西副会長)
- 天沼 友一 氏 (豊島副会長)
- 矢口 哲也 氏 (王子副会長)
- 山下 真一 氏 (青梅副会長)
- 飯沢 宗光 氏 (公益事業委員・八王子副会長)
- 梅沢 清 氏 (日野副会長)
- 鎌田 忠詞 氏 (東村山副会長)
- 清水 宏益 氏 (副会長・武蔵野会長)
- 遠藤 泰夫 氏 (理事・武蔵府中会長)

おめでとうございます

東京都知事・東京都主税局長税務功労者表彰

このほど、令和6年度東京都知事・東京都主税局長税務功労者表彰の受表彰者が発表され、東法連関係では次の方々を受表彰の栄に浴された。(法人会名簿順)

【東京都知事税務功労者表彰】

- 渡邊 安雄 氏 (理事・杉並会長)
- 庄司 良雄 氏 (顧問・江東西顧問)
- 村野 康司 氏 (理事・東村山会長)

【東京都主税局長税務功労者表彰】

- 藤井 隆太 氏 (副会長・神田会長)
- 谷 琢雄 氏 (京橋副会長)
- 山田 伸一 氏 (監事・四谷副会長)
- 吉岡 新 氏 (小石川副会長)
- 五十嵐 正樹 氏 (理事・本郷会長)
- 平賀 淳夫 氏 (大森副会長)
- 山崎 充 氏 (理事・世田谷会長)
- 神山 昭 氏 (理事・目黒会長)
- 高野 吉太郎 氏 (副会長・新宿会長)
- 松島 敏之 氏 (杉並理事)
- 森田 稔 氏 (理事・板橋会長)
- 遠藤 陽子 氏 (豊島副会長)
- 安江 文博 氏 (理事・西新井会長)
- 阿部 敏晴 氏 (顧問・向島理事相談役)
- 笹本 英之 氏 (理事・江東西会長)
- 大澤 秀孝 氏 (町田常任理事)
- 原田 洋示 氏 (立川副会長)
- 遠藤 泰夫 氏 (理事・武蔵府中会長)

「税を考える週間」協賛講演会開催
「なぜ納税の義務を負わなければならないのか」をテーマに

東法連では10月17日、ホテルグランドヒル市ヶ谷で「税を考える週間」協賛講演会を開催し、73名が参加した。



あいざつする 青柳晴久委員長
(四谷法人会 会長) の挨拶の後、講師の



講演する 脇本利紀教授
元熊本国税局長で日本大学経済学部教授の脇本利紀氏から「租税教

育試験」なぜ納税の義務を負わなければならないのか」をテーマに講演があった。財政状況や租税回避といった現状から、あるいは義務説・会費説や正義といった価値観からのアプローチにより「税を問う」といった内容の講演で、参加者からは「新たな気付きがあった」などの感想が聞かれた。

第38回法人会全国青年の集い

福井大会

第38回法人会全国青年の集い・福井大会が、11月7日から8日にかけて福井県のサンatorium福井な



あいさつする高橋俊一
国税庁課税部長



あいさつする
小林栄三会長

でで開催され、全国から約2千名の青年部会員(東京か

あいさつする鷲頭美央
福井県副知事

法連会長(東法連会長)らによる主催者あいさつ、高橋俊一国税庁課税部長、鷲頭美央福井県副知事らの来賓あいさつに続いて、租税教育活動プレゼンテーション、健康経営大賞の結果発表、大会宣言の朗読、青年部会員増強表彰などが行われた。

立川法人会が租税教育プレゼンテーションで最優秀賞
世田谷法人会が健康経営大賞
青年部会の部で最優秀賞

らは248名)が参加した。

8日の大会式典では、小林栄三全

東法連青連協が青年部会員増強新規加入基準で第1位

租税教育活動プレゼンテーション最優秀賞を受賞した立川法人会
健康経営大賞青年部会の部で最優秀賞を受賞した世田谷法人会が、健康経営大賞青年部会の部で最優秀賞を受賞した。また、東法連青年部会員増強表彰では、東法連青連協が県連新規加入基準で第1位(487名)となった。



租税教育活動プレゼンテーションで最優秀賞を受賞した立川法人会



健康経営大賞青年部会の部で最優秀賞を受賞した世田谷法人会



会員増強の表彰を受ける大賞高輝東法連青連協会長(中央右)

また、式典に先立ち、元フジテレビアナウンサーの笠井信輔氏が、「足し算で生きるくがんステージ4からの生還」と題し、記念講演を行った。
来年の法人会全国青年の集いは、11月20日と21日に、山梨県甲府市のアイメッセ山梨などで開催される。

国税局幹部との意見交換会を開催

1都3県連会会長ら出席

東京国税局管内法人会連合協議会(東京・神奈川・千葉・山梨の1都3県連で組織)の代表者と東京国税局幹部による意見交換会が、10月21日全法連会館で開催された。

昇一課税第二部長、馬場光徳課税第二部長、宮本竜平法人課税課長が出席した。法人会からは、小林栄三東法連会長、高橋伸昌神奈川県連会長、花島恭一千葉県連会長、関光良山梨県連会長の4会長

当日は、国税局から星屋和彦局長、大久保

と、各県連から副会長1名が出席、東法連からは飯野光彦副会長、榎原耕太郎専務理事が出席した。
意見交換会では、会員数の状況、税制改正提言、租税教育の実施状況などについて、積極的な意見交換が行われた。国税局からはe-Taxをはじめとした税務行政のDX推進、事業者のデジタル化促進についての協力依頼があった。



国税局側出席者



法人会側出席者

単位会 ニュース

「税を考える週間」
パネルディスカッションを開催

日本橋法人会

日本橋法人会(三田芳裕会長)では、「税を考える週間」事業の一環として、11月15日(金)にパネルディスカッション「不易流行 食文化の伝統と革新」を東実健保会館で開催した。

日本橋に縁の深い、株式会社榮太樓總本舗代表取締役社長細田将己氏、株式会社ブルーランジェリー エリックカイザージャパン(メ

ゾンカイザー日本橋)代表取締役木村周一郎氏、株式会社山本海苔店代表取締役社長山本貴大氏が登壇し、株式会社黒江屋取締役会長柏原孫左衛門氏(同会・社会貢献委員会委員長)が進行した。各社の江戸時代にさかのぼる由来や、守るべき伝統と新しくするもの、事業承継といったテーマについて議論が交わされた。後半には同会の絵はがきコンクール表彰式も開催され、



熱気あふれるパネルディスカッション



絵はがきコンクール受表彰者のみなさん

単位会 ニュース

資格取得講座の
共同実施で
コスト削減を実現

武蔵野法人会

武蔵野法人会(清水宏益会長)は、都内にある資格学校と提携し、オンラインによる資格取得講座を会員サービスとして実施していたが、今年度新たな取り組みとして、ブロック内の7つの法人会で連携して事業を行うこととなった。

会員サービス事業が複数の法人会の共同で実施されることは珍しく、講座の委託先に対する諸経費の分担により各法人会の負担が軽減され、全体のコスト削減につながった。

同会の平田事務局長は、「この取り組みは会員にとって大きなメリットとなり、他の法人会とも連携を深める良い機会となりました。今後とも会員サービスの充実に努めてまいります」とコメントしている。今後、各法人会が連携して事業を実施する取り組みが広がっていくことが期待される。

単位会 ニュース

教養セミナー開催

京橋法人会女性部会

京橋法人会女性部会(飯沼和子部会長)では、11月20日(水)に教養セミナー「取り入れてみよう!身近にある発酵食品」を銀座ブロッサムで開催した。講師には「発酵飯面」のニックネームで親しまれ、多数の著作や日本経済新聞連載「食あれば楽あり」でも知



講演する小泉武夫先生

られる発酵学の専門家、小泉武夫氏が招かれた。

冒頭で飯沼部会長から「健康寿命を延ばすためにも、栄養バランスのよい食生活を」と挨拶があり、それを受けて小泉氏から、ぬか床や味噌、納豆、日本酒、甘酒、くさや、

られる発酵学の専門家、小泉武夫氏が招かれた。長から「健康寿命を延ばすためにも、栄養バランスのよい食生活を」と挨拶があり、それを受けて小泉氏から、ぬか床や味噌、納豆、日本酒、甘酒、くさや、

中から抽選で小泉氏の著作がプレゼントされる企画もあり、会場は多くの聴衆でにぎわった。

